

あかの四季彩

網野町の人口(人)			
	R3.9末	R3.10末	前月比
0~14歳	1,154	1,151	-3
15~64歳	6,387	6,387	0
65歳~	4,847	4,837	-10
合計	12,388	12,375	-13

木津の里の魅力を発信

第4回 ^{ひばら おおいちよう} 引原大銀杏ウォーク

11月14日、網野町木津にある引原峠の銀杏公園にて、「引原大銀杏ウォーク」が開催されました。

楽夕会が主催するこのイベントは、大銀杏の木と木津の里の魅力を発信することを目的として開催され、毎年地元住民を中心に多くの方が参加されます。4回目を迎えた今年は、約100人の参加者がスタートのたちな会館を出発して、田園風景の広がる片道約3キロのコースをノルディックウォーキングで汗を流しました。

目的地の大銀杏公園に到着すると、地元のお店や旅館から提供された松葉ガニやフルーツといった、この時期の丹後の味覚など豪華賞品が当たるお楽しみ抽選会で大いに盛り上がりました。



地域の課題を共有

区長連絡協議会要望活動



網野町区長連絡協議会では、毎年地域の行政課題を取りまとめ、京丹後市と京都府丹後土木事務所へ要望活動を行っています。

10月19日には京丹後市長を、11月19日には京都府丹後土木事務所長を訪問し、柴田会長から要望書を提出。地域の抱える現状や課題を伝えたのち、課題解決に向けた意見交換を行いました。

SDGsなあそびにチャレンジ!

網野こども園 親子行事



10月30日、網野こども園で保護者会主催の親子行事が開催されました。

網野こども園では、今年度、SDGsをテーマにした園行事に取り組んでいます。野村園長は、「子ども達にとっては難しいテーマですが、今後この言葉を頭や胸の片隅にもっていることで、なんだろう? みんなでやろう!という関心や意識が深まり、広がっていけばいいな。」と話します。

今回の親子行事では、「SDGsなあそびにチャレンジ」と題して、5歳児クラスの子も達が園内につくられた3つのブースで、お父さんやお母さんと楽しく遊びながらSDGsについて学びました。

**7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに**

すごいぞ!! くうきのちから!
段ボール空気砲

**14 海の豊かさを
守ろう**

プラスチック再生
ゴミのお話

**15 陸の豊かさも
守ろう**

土に還る エコな
ペーパーポット



持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)とは、「誰一人取り残さない」の理念のもと、経済・社会・環境の課題を統合的に解決することをめざす2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール(長期的な目標・ビジョン)と169のターゲット(具体的な達成目標)、232の指標が設けられています。